

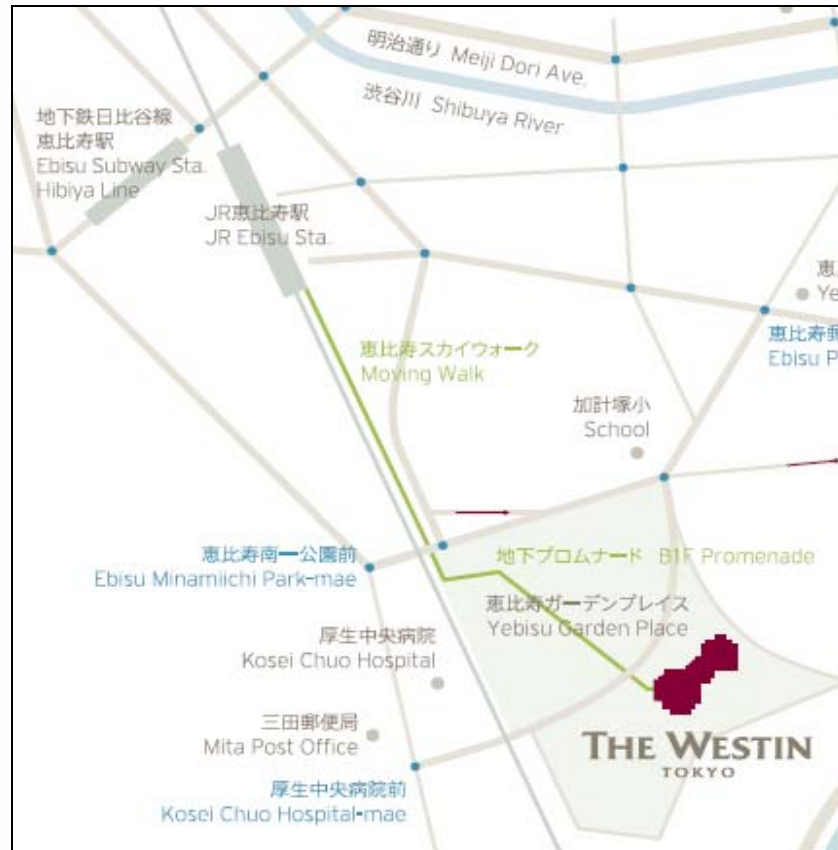
ウェスティンホテル東京

Tel: 03-5423-7000

〒153-8580 東京都目黒区三田 1-4-1

[www.westin-tokyo.co.jp/](http://www.westin-tokyo.co.jp/)

交通・アクセス



当イベントに関する問い合わせ先

オーストリア大使館商務部

〒106-0046 東京都港区元麻布 3-13-3

Tel: 03-3403-1777

[tokio@austriantrade.org](mailto:tokio@austriantrade.org)

[www.advantagaustria.org/jp](http://www.advantagaustria.org/jp)

# JAPAN-AUSTRIA 2009

## 環境技術・森林技術・代替エネルギー シンポジウム

日時： 2009年3月16日（月） 9:30 - 17:00

会場： ウェスティンホテル東京 B1F、「楓」

## プログラム

シンポジウム協賛企業：

**THE WESTIN**  
TOKYO

Schenker-Seino Co., Ltd.

## プログラム

- 09:30 – 10:00 受付
- 10:00 – 10:10 開会の挨拶： エルンスト・ラーシャン  
オーストリア大使館商務部 商務参事官
- 10:10 – 10:20 挨拶： ニコラウス・ベラコビッチ  
オーストリア農林環境水資源管理省 大臣
- 10:20 – 10:30 挨拶： 竹本 和彦  
環境省 地球環境 審議官
- 10:30 – 10:40 写真撮影： 大臣、ミッション・グループ、関係者
- 10:40 – 10:55 基調講演 I： イザベラ・コッシーナ  
『ウィーン市公益事業 - 環境・市制』
- 10:55 – 11:30 オーストリア企業による 環境技術ショートプレゼンテーション：  
  - Abwassertechnik Schell GmbH & Co KG
  - Ash Dec Umwelt AG
  - Erema Engineering Recycling Maschinen und Anlagen GmbH
  - Freylit Umwelttechnik GmbH
  - Lindner-Recyclingtech GmbH
  - S.:CAN Messtechnik GmbH
  - UV&P GmbH
- 11:30 – 11:45 休憩
- 11:45 – 12:00 基調講演 II： クリスティアン・ケグロヴィッツ  
『ギュッシング・モデル  
持続性のある、地域レベルのエネルギー自給事業の例』
- 12:00 – 12:25 オーストリア企業による 代替エネルギー ショート・プレゼンテーション：  
  - Andritz Hydro
  - EN-TECH Energietechnikproduktion GmbH
  - GE Jenbacher GmbH & Co OHG
  - Polytechnik Luft- und Feuerungstechnik GmbH
  - S.O.L.I.D. GmbH

- 12:25 – 12:40 基調講演 III： ギュンター・ゾンライトナー  
『森林と人類のために 研究 - モニタリング - 研修・教育』
- 12:40 – 12:55 オーストリア企業による 木造建築技術 ショート・プレゼンテーション：  
  - KLH Massivholz GmbH
  - Komptech GmbH
  - Ing. Erwin Thoma-Holz GmbH
- 12:55 – 13:00 シンポジウム閉会
- 13:00 – 14:00 オーストリアン・ランチ・ビュッフェ
- 14:00 – 17:00 シンポジウム参加のオーストリア企業によるセミナー及び個別商談会

## 基調講演者

イザベラ・コッシーナ (Ms. Isabella Kossina)：  
 ウィーンシュタットヴェルケ・ベタイリグングス・マネージメント社  
 ウィーン市環境局、長官としての経験あり。現職は環境に重点を置く  
 インフラ企業を管理するウィーン市営企業の責任者。

クリスティアン・ケグロヴィッツ (Mr. Cristian Keglovits)：  
 再生可能エネルギー・ヨーロッパセンター ギュッシング  
 ギュッシング・モデルの国際マーケティング代表。  
 ガス、ガソリン、石炭、原子力に替わり、木材を主軸とする地元の資  
 源を活用して自立したエネルギー供給の開発に成功。

ギュンター・ゾンライトナー (Mr. Günter Sonnleitner)：  
 森林 自然災害 景観 調査教育センター代表。  
 当センターは森林、自然災害、景観に関する多岐にわたる調査や教  
 育を行う国立の機関である。